

HAYABUSA2 サンプルリターンカプセル観測研究テーマ公募の結果について

「はやぶさ2」の再突入カプセルは、本年の12月6日に地球に帰還します。カプセルが大気圏に突入して飛行する様子を観測する研究テーマを本年初めに公募しましたが、応募されたテーマについて審査を行い、また実行可能性について議論を行いました。その結果、現時点までに以下のテーマが選定されました。これらは、JAXAとの共同研究契約の締結が完了したものとなります。なお、実際の観測をどのように行うかについては、新型コロナウィルスの感染状況を確認しながら判断することになります。

研究タイトル	代表者（所属）
カプセルが大気圏を貫く時に発生する電離層擾乱の観測	伊藤 武男（名古屋大学大学院環境学研究科）
カプセル大気圏突入時における電磁波放射観測	小林 美樹（日本流星研究会）
中高生による回折格子を用いた流星の分光観測	齋藤 弘一郎（宮城県古川黎明高等学校）
HAYABUSA2 地球帰還カプセル大気突入に伴う流星痕・アフターグローの紫外・可視分光観測	阿部 新助（日本大学理工学部 宇宙航空工学科）
はやぶさ2からのメッセージを受け取れ！ ～大気圏再突入物体による電離柱発生現象の観測研究～	高丸 尚教（中部大学工学部ロボット理工学科） 中須賀 真一（東京大学工学部航空宇宙工学専攻） 渡邊 泰秀（愛知工業大学工学部機械学科） 林田 明（同志社大学理工学部環境システム学科）
帰還カプセルの強拡大撮影によるプラズマ発光のサイズ観測	飯山 青海（大阪市立科学館）
はやぶさ2 地球帰還時の衝撃波による微気圧波及び励起地震動の精密観測と軌道決定	山本 真行（高知工科大学）